

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やまびこ

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 1 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	昨年4月に新築で2ユニットに増床し、利用者の増加と職員の確保が大変で、職員一人ひとりの介護技術や知識の向上に繋がる外部の研修会への参加がうまく出来ていないので、今後の課題として取り組んでいく。	職員が外部の研修会に参加し、介護技術の向上と知識の高揚を図り、職員の人柄や介護に対する考え方と合わせ、専門性の高い職員を育て、利用者の看取り介護に向けて、チームが一体となって介護サービスの提供に取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、全員で外出することが難しくなり、職員の確保も困難な状態が続き、日常的な外出の支援が少なくなっているため、方法を考慮し、利用者の生き甲斐に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	家族やボランティアの協力を得て、グループや個別で外出レクが出来るように検討し、車椅子の利用者も、戸外に出かけ、季節の移り変わりを五感で感じてもらい、利用者の生きる力に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。